



安全の誓い

山形県内における建設業の労働災害は、会員をはじめ関係者のたゆまぬ努力により減少傾向にありましたが、令和7年の死亡災害は3名で対前年比2名増、休業4日以上之死傷者数は179名で対前年比26名増と、4年ぶりに増加に転じました。

建設業界は今、働き方改革の推進など様々な取り組みを行っていますが、技能者・技術者の慢性的な不足、若手入職者の減少や高齢化の進展などにより、労働災害発生リスクの高まりが懸念されています。こうした中であって、「建設業における労働災害を減少させ、建設業が今後とも安定的に発展するためには、建設工事に従事する全ての方々が安全で安心して働くことができる職場環境づくりが不可欠であります。」

このため、「安全は全てに優先する」という基本理念のもと、「労働災害のない安全で安心して働くことができる職場環境を実現するため、」

- 一、多発する「墜落・転落災害」の防止対策を徹底する
 - 一、現場におけるメンタルヘルス対策を推進する
 - 一、リスクアセスメントを確実に実施し、リスクの低減を図る
 - 一、安全衛生教育を一層推進する
- を重点として、関係者が一丸となって、安全衛生活動に取り組むことを誓います。

令和8年7月3日

第61回 山形県建設業労働災害防止大会

第61回

山形県建設業 労働災害防止大会

令和8年度 全国安全週間スローガン

多様な人材 全員参加
みんなで育てる安全職場

とき 令和8年
7月3日 金

会場 パレスグランデール 2F
「エアリアルアンティス」



安全意識の向上



ルールの遵守



危険の先取り



みんなで繋ぐ
安全職場

主催

建設業労働災害防止協会
山形県支部

後援

山形労働局・山形県

大会プログラム

司会：佐藤 博子

第一部(13：30～14：50)

○ 開 会

○ 特別講演 「STOP 労働災害！
ヒューマンエラーをコミュニケーションで防ぐ！」
(株)建設経営サービス提携講師
Officeアイム 代表 森川あやこ 氏

休 憩（10分）

第二部(15：00～16：00)

○ 開 会

○ 主催者挨拶 建災防山形県支部 支部長 太田 政往

○ 来賓祝辞 山形労働局長 島田 博和 氏
山形県県土整備部長 永尾慎一郎 氏

○ 表 彰 建設業労働災害防止協会山形県支部長賞
(表彰事由紹介・受賞者のご紹介・表彰状授与)

○ 受賞者代表謝辞

○ 安全の誓い 建災防山形県支部 副支部長 柿崎 和朗

○ 閉 会

受賞者紹介

《建設業労働災害防止協会山形県支部長表彰》

団 体 賞

企 業

安全管理組織、運営状況、過去の無災害記録の樹立状況からみて労働災害防止活動が特に優れており、他の模範と認められる優秀な団体、企業を表彰いたします。

〈米沢分会〉	安部建設 株式会社	
〈山形分会〉	株式会社 木川道路	株式会社 日下部工務所
〈西村山分会〉	佐藤建設工業 株式会社	鈴木工業 株式会社
〈村山分会〉	株式会社 矢作組	
〈最上分会〉	株式会社 新庄工務所	プラントサービス 株式会社

個 人 賞

功績賞

永年にわたり労働災害防止活動に従事し、自社及び各地域にあって安全活動を活発に推進され、安全水準の向上に極めて顕著な功績をあげておられる方を表彰いたします。

〈米沢分会〉	桐生 貴広 (有限会社 桐生建設)	
〈西村山分会〉	大宮 尚武 (佐藤建設工業 株式会社)	
〈鶴岡分会〉	佐藤 正晴 (株式会社 マルゴ)	
〈酒田分会〉	高橋 雄一 (大井建設 株式会社)	笹村 友 (阿部建設 株式会社)
	久保 雅人 (林建設工業 株式会社)	佐藤 幸一 (株式会社 みなと)
〈県支部〉	阿部 健一 (高谷建設 株式会社)	

優良職長賞

職長として担当した現場が無災害であり、職務遂行のための自己研鑽に努め、安全管理・作業指揮等の能力に優れており、更に部下への安全管理にかかる知識や技能の継承に尽力されている方を表彰いたします。

〈米沢分会〉	長谷川清文 (有限会社 滝ペン塗装)	
〈長井分会〉	飯澤 充 (株式会社 梅津組)	井上 飛竜 (豊川建設 株式会社)
〈村山分会〉	三浦 卓也 (有限会社 長谷川工業)	
〈最上分会〉	佐藤 徳明 (株式会社 大場組)	杉山 昌宏 (神室工業 株式会社)
〈鶴岡分会〉	大瀧 明 (株式会社 佐藤組)	